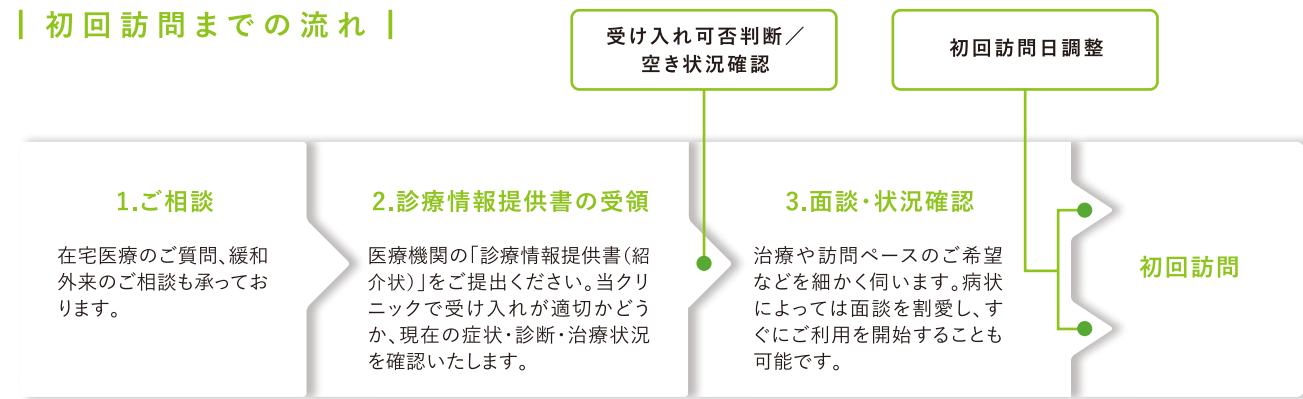




医療法人社団プラタナス

松原アーバンクリニック

｜ 初 回 訪 問 ま で の 流 れ ｜



｜ お問い合わせ・ご相談 ｜

03-5355-3388

受付時間 9 時～17 時 〈土・日・祝休〉

な ひ し ひ
ら と り
ない に 。
い に

｜ 「地域医療介護連携室」のご案内 ｜

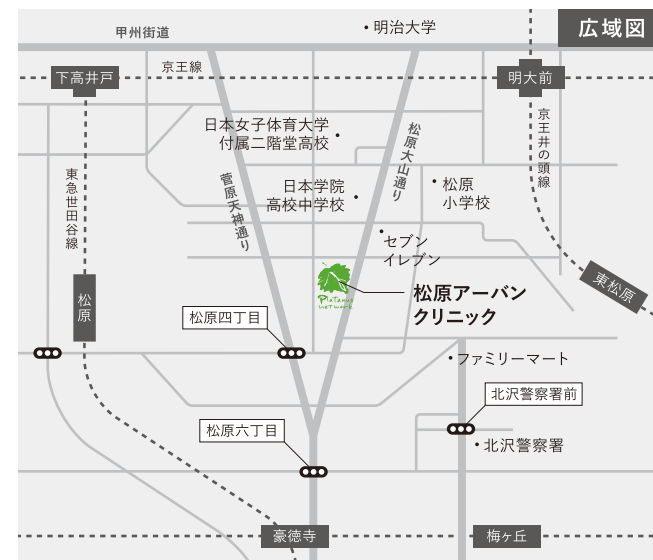


「退院を余儀なくされた」「どこに相談したらいいかわからない」といったお困りごとを、がん専門相談員※1やTHP※2資格を持つ看護師に無料で相談できます。地域の病院・居宅介護支援事業所などと連携し、病状・状況にあわせた医療・介護サービスのご案内が可能です。

※1|がんに関するさまざまな相談に対応する専門相談員。国指定の研修を受けており、専門知識をもとにその方らしい生活や治療の選択を支援します。※2|トータルヘルスプランナー。日本在宅ホスピス協会が認定する、在宅医療・看護・介護等に精通した人材の認定資格です。

名称	医療法人社団プラタナス 松原アーバンクリニック
住所	〒156-0043 東京都世田谷区松原5-34-6 アリア松原1F TEL 03-5355-3388 FAX 03-5300-5588
開設	2005年
院長	梅田耕明
診療科目	内科、消化器内科、訪問診療
スタッフ数 2020年1月現在	医師 11名(在宅専門医、緩和専門医を含む) 看護師 21名(訪問看護師、クリニック看護師を含む) MSW(医療ソーシャルワーカー) 1名 保有資格/社会福祉士・精神保健福祉士・がん専門相談員 訪問看護師 常勤6名

指定・認定	保険医療機関・労災保険指定・結核予防法指定・ 生活保護法指定・被爆者一般疾病医療機関指定・ 居宅介護支援事業所・特定健康診査機関
介護事業所番号	1315522453
連携医療機関	東邦大学医療センター大橋病院、関東中央病院、 国立がん研究センター中央病院、東京女子医科大学病院、 東京医療センター等
関連クリニック	用賀アーバンクリニック、桜新町アーバンクリニック、 鎌倉アーバンクリニック、青葉アーバンクリニック、 イク丸の内、イク表参道、イク有楽町



お車でお越しの場合は近隣の有料駐車場をご利用ください。



医療法人社団プラタナス

松原アーバンクリニック

東京都世田谷区松原5-34-6 アリア松原1F
TEL 03-5355-3388 FAX 03-5300-5588
<https://matsubara-urban.jp/>



ひとりにしない。
ひとりにならない。

院長 梅田 耕明

大切な人がそばにいても、人は「ひとり」になることがある。
終末期をはじめ医療に長年携わるなかで、私自身が感じてきたことです。

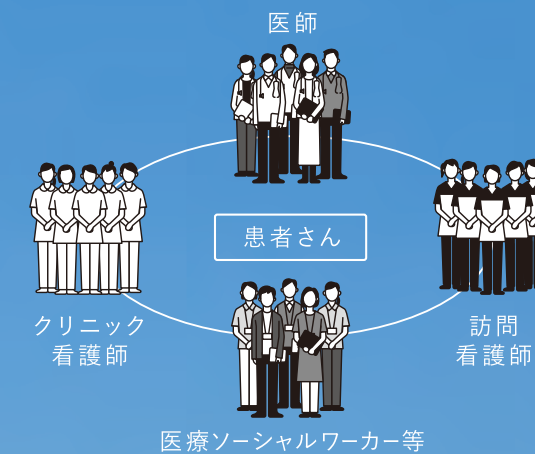
元気になってほしいから、ご家族は励まそうとする。
その期待に応えたいから、患者さんは本当の気持ちを隠して明るくふるまおうとする。
相手を想うやさしさが、孤独を生むことがあるのです。

そんな悲しいすれ違いを、少しでも減らしたい。
私たちは、患者さん・ご家族が必要とする医療の提供はもちろん、
本当の意味で「ひとり」にさせないことを目指しています。

そのために大切なのが、私たちスタッフも「ひとり」にならないこと。
経験豊富な医師や看護師でも、ひとりでは見えないことがあります。
スタッフ全員で情報を密に共有し、複数の視点から検討することで、
患者さん・ご家族にとって心からの安心をつくりあげます。
ここには、「目の前の人のちからになりたい」と願う人の情熱があります。
その先に私たちにしかできない医療があると信じています。

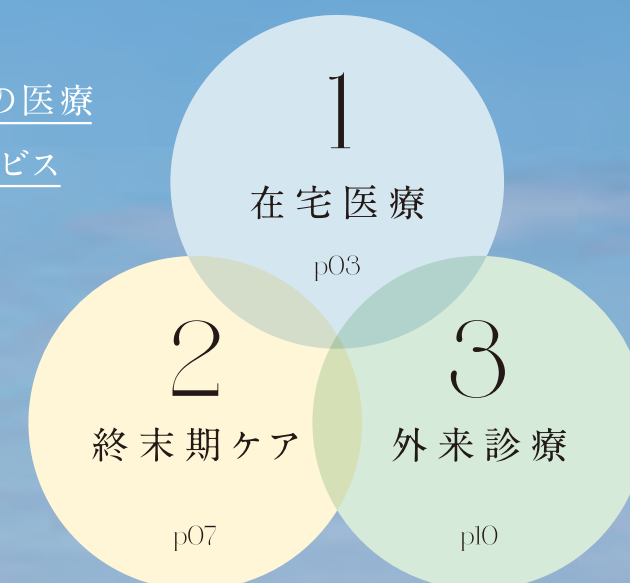
「ひとりにしない」ために、私たちが大切にしていること

チーム医療で、しっかり向き合う



一般的なクリニックと比べ、より充実した医療・看護体制が特徴です。医師（在宅指導医、緩和専門医を含む）、クリニック看護師（緩和ケア認定看護師を含む）、訪問看護師、医療ソーシャルワーカー等が在籍。専門性を生かしたチーム医療で、患者さんと真摯に向き合います。

3つの医療
サービス



深夜に病状が急変したら…。家族に迷惑をかけてしまったら…。
自宅での療養生活は、心配ごとがたえません。

そんなとき、「この人になら話してもいいかな」と思っただけから
医療者である前にひとりの人として
患者さんと向きあうことを心がけています。

たとえば、膝について視線をあわせること。
たとえば、趣味について一緒におしゃべりを楽しむこと。

一瞬でも病気のことを忘れて、笑顔になれるように。
そう願いながら、私たちは今日もご自宅に向かいます。



訪問エリアマップ

クリニックから車で20分程のエリアのご自宅へ伺います。
対象エリア圏外も検討いたしますので、お気軽にご相談ください。

■ 松原アーバンクリニック訪問エリア

自宅で
過ごす時間が
もっと笑顔で
あふれるように。



1 在宅医療



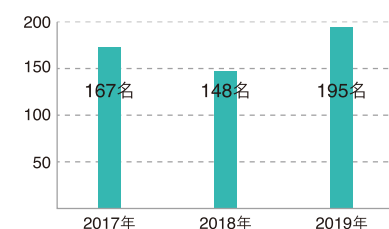
医師の診察をご自宅で

在宅医療 | その1

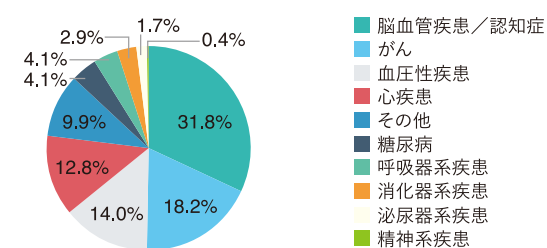
訪問診療

病院に通うのが難しい方、ゆっくり自宅療養したい方のために、医師がご自宅へ伺い、診療、検査、お薬の処方などを行います。松原アーバンクリニックでは、2005年の開設以来8,000名以上の患者さんの療養生活をお手伝いしてきました。快適な毎日をお過ごしいただくために大切なのは、何より患者さんやご家族の希望に寄りそうこと。病状にあわせた訪問ペースの調整、ケアマネージャーや介護スタッフと密に連携をはかることで、ご自宅での療養をトータルにサポートします。

居宅の過去3カ年の新患受入数の総数



居宅既存診療中患者の疾患別割合(242人)



2019年現在

困ったことがあれば いつでも看護師にご相談ください

医師が訪問する際には、看護師が同行いたします。「訪問のスケジュールを変えたい」「こんな接し方をしてほしい」などのご希望は、看護師へお気軽にご相談ください。医師やケアマネージャーなどと連携を取り、迅速に対応いたします。

訪問診療専門スタッフが 24時間対応

松原アーバンクリニックでは、在宅医療専門のチーム体制を整えているため緊急時の対応が可能です。経験豊富な医師や看護師が、24時間365日体制で対応。責任を持って向き合います。



医療処置から心のケアまで

在宅医療 | その2

訪問看護



医師の指示に基づいた医療処置のほか、食事や入浴をはじめとしたさまざまな療養上の介助を訪問看護師が行います。看護師の的確な病状の把握と、先を見通した適切なケアが、患者さんやご家族の不安を取りのぞき、ご自宅でのおだやかな毎日を支えます。

「訪問看護ステーション」 を持つ強み

「訪問看護ステーション」とは、訪問看護師が所属する事業所のこと。外部に依頼するケースも多くなか、私たちはクリニック独自で事業所を開設しています。患者さんやご家族に、より安心して在宅医療を受けていただきたいという想いで、クリニックのスタッフが一体となり、質の高いサポートを実現します。



「最期は病院でと決めていたけど、
やっぱり家に帰りたい」

一度は決心していても、
ふとしたことで気持ちが揺れてしまう。

人生の最期に直面したとき、誰にも起こり得ることです。

どうぞ、不安やとまどいについて
語ることを我慢しないでください。

ここには終末期ケアの豊富な経験・

知識を持つプロがいます。

残された一瞬一瞬が、

患者さん、ご家族にとって幸せな時間であるように。

いまできる最良のことは何か、私たちは考え続けます。

最期まで自分らしく。
それぞれの想いに
寄りそって。



在宅医療は
あなたにとって
いちばんの方法で。

きちんと準備することで、終末期
も住み慣れたご自宅でご家族と
過ごすことができます。ご希望を
お聞かせください。

2

終末期 ケア

とまどいや不安もお聞かせください

終末期ケア

末期のがんなど、これ以上の積極的な治療が難しいと診断を受けた方に対して、病気による苦痛をやわらげ、おだやかな日々を送るためのサポートをいたします。患者さんの想いを尊重し、最期までその方らしく生きるために、患者さんやご家族の想いを丁寧に受けとめるところから終末期ケアは始まります。松原アーバンクリニックには、緩和専門医、緩和認定医、緩和ケア認定看護師など、終末期の専門知識、技術を持つスタッフが在籍。体調はもちろん、心も変化しやすい終末期の患者さんを、専門スタッフがチームとなって最期まで支援します。

過去3カ年の 看取り数の総数

2017年 | 147名

2018年 | 123名

2019年 | 148名

からだと心の痛みをやわらげます

終末期の痛みは、身体的なものだけでなく、孤独感や悲しみといった精神的なものからも生じるとされています。私たちは、適切な医療処置でからだの痛みを和らげることはもちろん、患者さんの抱える心の痛みにも向き合います。病気をみるのではなく、人を見る。ときには隣で寄りそい、時間をかけてお話を伺います。

後悔しない最期を迎えるために

たとえば、「最期に国内旅行に行きたい」という患者さんのご希望があれば、リスクを考慮したうえで、想いを遂げるためにできることを、ご本人、ご家族と一緒に考えます。最期の瞬間だけでなく、患者さんご自身がこれからの時間をどのように過ごしていきたいかにも目を向けています。

ご家族向けに、お別れの準備も

食べることに興味がなくなる。親しい人がわからなくなる。終末期にはさまざまな変化が表れます。いちばん近くにいるご家族がショックを受けたり、とまどってしまったりするのは自然なこと。患者さんと最期までおだやかな時間を過ごせるように、ご家族向けにお別れの準備について説明する時間を設けています。

ご希望をもとに、在宅か入院を選べます

ご自宅でゆっくり過ごしたい場合には在宅医療を、家族だけでは不安があるという場合には入院を、それぞれ選ぶことができます。ご希望の病院への入院紹介をおこなうなど、在宅医療から入院への切り替えも状況や心境の変化にあわせて柔軟に対応いたします。ぜひ今のお気持ちをお聞かせください。

外来でもご相談をお受けします

終末期に関するあらゆるお悩み・不安について相談いただける外来窓口をご用意しています。セカンドオピニオンとしてのご相談も可能です。当クリニックのご利用が初めての方も、お気軽にご相談ください。

かかりつけ医に相談できる安心

外来診療

内科から健康診断やインフルエンザの予防接種など、一般的な外来診療も行っています。地域に根付いたクリニックとして、世代を越えてご利用いただいています。

プライマリ・ケアの推進

風邪などの症状はもちろん、生活習慣病の管理、健康診断の結果についてまで。あらゆる健康に関する不安・問題を相談できる医療（プライマリ・ケア）機関として、どなたもご利用いただけます。

在宅医療へのご案内も

普段からかかりつけの病院としてご利用いただくことで、将来的に在宅療養が必要になった場合もご相談や受け入れがスムーズです。在宅医療に特化したクリニックだからこそ、安心して長くお付き合いいただけます。

セカンドオピニオン

他の病院で受けている治療について、別の視点から意見を聞きたいというご相談もお受けします。納得できる治療方針を決める手助けになれば幸いです。

診療内容について

診療科目	診療日時	
内科	一般外来	緩和外来
循環器内科	月～金（※予約制）	水（※完全予約制）
消化器内科	9:00～12:00	14:00～17:00

